(ID　0　) ☆7

治療計画書

療法名　ライブリバント(体重80kg未満)+カルボプラチン+ペメトレキセド(2サイクル目)　療法　1サイクル 3 週

EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺がん

注射	Rp	商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
内服			用量(/日)	用法																													
放射線		照射部位	照射量																														
注射	1	パロノセトロン	0.75 mg	点滴	30分	●																											
		アロカリス	235 mg																														
		デキサート	9.9 mg																														
注射	2	生理食塩液	50 ml	点滴	5分	●																											
注射	3	ペメトレキセド	500 mg/㎡	点滴	10分	●																											
		生理食塩液	100 ml																														
注射	4	生理食塩液	50 ml	点滴	5分	●																											
注射	5	カルボプラチン	※AUC5	点滴	60分	●																											
		生理食塩液	250 ml																														
		※最大750mg																															
注射	7	生理食塩液	50 ml	点滴	10分	●																											
注射	8	ライブリバント	1400 mg	点滴	125ml/時	●																											
		生理食塩液	250 ml																														
			全量250mlに調製																														
注射	10	生理食塩液	50 ml	点滴	30分	●																											
注射	11	メチコバール	1 mg	筋注		ペメトレキセド初回投与の少なくとも7日前に，ビタミンB12として1回1mgを筋肉内投与する。その後，ペメトレキセド投与期間中及び投与中止後22日目まで9週ごと(3コースごと)に1回投与する。																										
内服	1	デカドロン	4 mg	1日1(～2)回朝(昼)食後			(●)	(●)																									
内服	2	パンビタン(葉酸0.5mg/g)	1 g	1日1回連日投与		ペメトレキセド初回投与の7日以上前から1日1回0.5mgを連日経口投与し、最終投与日から22日目まで継続																											
内服	3	カロナール	1000 mg	ライブリバント30～60分前		●																											
内服	4	レスタミン	30～50 mg	ライブリバント30～60分前		●																											
内服	5																																
内服	6																																
放射線			Gy																														

特記事項

ペメトレキセドによる重篤な副作用軽減のため葉酸およびビタミンB12を投与する(添付文書参照)。
ライブリバント：インラインフィルター(0.2～0.22μm)を使用すること。

減量規定

薬品名	ライブリバント				
標準投与量	1400 mg				
1段階減量	1050 mg				
2段階減量	700 mg				
3段階減量	中止				

(ID　1　) ☆7